

12月のぞきん

献血功労表彰を受賞

今年7月に長崎県佐世保市で開催された第45回献血運動推進全国大会で、陸上自衛隊北海道補給処安平弾薬支処と同早来燃料支処が金色有功章受賞しました。この賞は20年以上献血に協力した団体に贈られるもので、両支処は活動継続年数25年、献血協力回数は75回でした。



早来燃料支処(写真左)と安平弾薬支処(同右)で撮影

「人権の花運動」のお礼に花の植栽を通じて命の大切さや相手への思いやりというような基本的な人権尊重の精神を身につけてもらうことを目的に6月に町内の小学校（早来・遠浅・富岡）の児童に栽培して頂いた「人権の花」運動の感謝状贈呈式が11月30日から12月1日にかけて行われました。



贈呈式では、人権擁護委員から児童代表に感謝状が贈呈され、記念品として人権ノートが配られました。

繋いだ距離は 87 km

12月6日 町内外から105名が参加し、せいこドーム温水プールでスイム&ウォーキングリレーが開催されました。10時の開始とともに、自分にあった泳法で泳いだり、身体をほぐすようにゆっくり歩いて6時間を繋ぎました。

日頃からプールに通い体力づくりを欠かさない参加者からは「一人で黙々とやるよりずっと楽しい」と笑顔で話してくれました。



しめ縄配布で車の安全運転を呼びかけ

12月8日 追分地区の国道234号弥生パーキングで老人クラブ友の会の皆さんが作成したしめ縄をドライバーに配布し車の安全運転を呼びかけました。この日のために作ったしめ縄は200個。警察官や交通安全推進員の方が駐車帯に車両を誘導し、会員が「スピードの出し過ぎに気を付けてください」と交通事故の撲滅に向けてしめ縄を手渡しました。

用意したしめ縄は1時間ほどですべて配布しました。



安全運転を呼びかける老人クラブ友の会の方々

社会福祉協議会に福祉用備品を寄贈

苦小牧生命保険協会が安平町社会福祉協議会に福祉関連の備品を寄付し、12月9日に目録が渡されました。

この事業は平成3年から始まり、胆振、日高管内とその近隣の生命保険会社10社の職員が募金を呼びかけ、集まった中から寄贈を行っています。安平町社会福祉協議会では「次世代歩行車」やシルバーカーなどを要望していたところ、今回認められました。同協議会では貸出をして多くの方に体験してほしいと考えています。



目録を渡す協会の浦田事務局長(写真左)